佐賀県　伊万里市　森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和６年度	令和７年度	計	令和７年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	107,264,386	41,766,645	149,031,031	65％	①今後増大していく、私有林森林整備への活用 ②公共施設の木質化への活用
譲与額（円）	179,835,000	48,981,000	228,816,000		

積立金残高　　79,784,969円

■今後の実施計画

１）私有林の森林整備への活用
森林整備面積は今後も増大していく見込みである。次年度以降の私有林の森林整備に備えて基金へ積み立てを行う。

２）公共施設の木造・木質化への活用
今後建築予定である公共施設に佐賀県産木材を使用し、木造化および内装木質化を図っていくため積み立てを行う。

佐賀県　伊万里市　（木材利用・普及啓発）

●子ども達が森林や林業について学び、木に触れ親しむことで、森林・林業・木材に対して興味を持ってもらうことを目的に、５年生を対象にした木育教室を開催しました。
●木に触れ、木の温かみを感じることで、感性と豊かな自然を大切にする心を育んでほしいという思いで、市内の乳児に対して伊万里市産のスギで作成した「つみき」を配布しました。

□　木育教室の開催

●森林・林業・環境教育に関する座学
●万能台を製作する木工教室

【事　業　費】211千円（全額譲与税）
万能台材料費、講師謝金等

【実　　績】市内３小学校で実施、計125人の５年生が参加

・木工教室は県産材ヒノキを使用した万能台の製作を実施。
・釘とかなづちを使用して１人１つずつ作り、自分の手で作品を完成させることにより、木材を手にとり加工する経験を得ることができた。

□　「いまりのつみき」の配布

●伊万里市産スギを使った木製つみき（８個セット）
●１歳半健診の際に配布

【事　業　費】830千円（全額譲与税）
つみき製作費、巾着袋作成費　等

【実　　績】伊万里市在住の乳児338人に配布

・保護者からのアンケートでは、84％の方が「もらってよかった」と回答していただいた。

（座学の様子）

（万能台の製作）

（いまりのつみき）

佐賀県　伊万里市（森林経営管理制度を活用した森林整備）

●伊万里市では、森林所有者の高齢化等により、管理が行き届いていない荒廃森林の増加が課題となっている。
●このため、令和７年度において、森林経営管理制度を活用した私有林の森林整備（切捨間伐）を実施した。

□　事業内容

1　集積計画に基づく森林整備を実施

集積計画を策定した森林において、森林整備（切捨間伐）を行った。

【事業費】31,087千円（全額譲与税）
【実　績】間伐面積　38.94ha

2　意向調査及び集積計画作成の実施

地元の林業事業体に委託して、意向調査、現地調査及び集積計画を作成し、同意取得や標準地調査を行った。

【事業費】2,529千円（全額譲与税）
【実　績】集積計画同意取得面積　37.98ha

（間伐前）

（間伐後）

□　取組の背景

・森林所有者の高齢化等により、管理が行き届いていない荒廃森林が増加
・上記理由による災害時の倒木等被害の拡大防止

□　工夫・留意した点

意向調査説明会において森林経営管理制度の説明等を市が行い、森林の現状の説明や現地調査等を林業事業体が行うことにより、２者協力し、円滑な集積計画の同意取得が可能となった。

□　取組の効果

・間伐を行うことにより、災害に強い、手入れされた豊かな森林へと寄与することができた。
・意向調査を行うことにより、森林所有者による森林経営管理の必要性を理解してもらうことができた。

（説明会の様子）